

2024年3月27日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 亮介
(証券コード:7157 東証グロース市場)

マツコ・デラックスさん出演のライフネット生命新 TVCM 完成

マツコさん節炸裂のメイキング映像・インタビュー映像も公開

ライフネット生命保険株式会社(URL:<https://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森亮介)は、マツコ・デラックスさんを起用した新 TVCM を 2024 年 4 月から全国でオンエアすることをお知らせします。

ライフネット生命は 2008 年より「正直に、わかりやすく、安くて、便利に。」という「ライフネットの生命保険マニフェスト」を掲げ、大きな保障が必要となる子育て世代のお客さまに向けて、インターネットを使って保険商品・サービスを提供し続けてまいりました。開業から 15 年、いまいちど当社の考える生命保険のあり方について、広く深く、多くの方にお届けしたいという思いから、正直にわかりやすく言葉をつむぐことのできるマツコ・デラックスさんにご出演いただきました。



■新 CM 概要

・公式 CM ページ: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/cm/>

・タイトル: 大きな世界と小さなマツコさん

保険はいらない篇 30 秒・人まかせ篇 30 秒・総論篇 60 秒

自分で考えろ篇 30 秒・そう思わない? 篇 30 秒

・公開:2024 年 4 月

・CM 展開地域: 全国

定点カメラが映す海辺の映像。画面の隅にあるグランドピアノに向かって、マツコさんが砂浜を歩いていきます。海とピアノ、そしてマツコさんを遠景で捉えた画に、「ほとんどの人が、生命保険って入るじゃない。でも、そもそも入る必要があるのかと。」と、生命保険という商品の存在意義を根幹から問い直すマツコさんのモノローグが重なります。ユニークな映像と、胸にずしりと響く本質的な言葉。最後に、

ライフネット生命保険株式会社

Copyright© LIFENET INSURANCE COMPANY All rights reserved.

ナレーションで「あなたが、保険を変えていく。」と締める内容で、これまでの生命保険のCMにはない、メッセージ性あふれる斬新な仕上がりとなりました。

■キャスティング経緯とCMの狙い

ライフネット生命は2008年、業界の常識を覆す保険料の内訳の開示を実行し、インターネットで保険にご契約いただくという形態で営業を開始しました。そこには、保険料の負担は少なく必要十分な人生の安心を得ていただきたい、ご自身でしっかり考えて保険を選んでいただきたい、という思いがありました。しかし、2024年現在でも、生命保険の選び方は大きく変化することはなく、保険料を毎月払っているのに自分の加入している保険がよくわからないという声は多いと感じます。日本において1世帯が年間で払っている生命保険料の平均は37.1万円^{*1}。もし保険料が家計の負担になっているのだとしたら、一度、立ち返って保険を考え直してみてもよいのではないのでしょうか。

当社は、「保険に入りすぎではないか？」というメッセージの発信を諦めておらず、そのメッセージに説得力をもたらすことのできるメッセンジャーは、飾らない人柄と歯に衣着せぬ発言で生活者の心を捕らえて離さないマツコ・デラックスさんしかいないと考えました。マツコさんへの最初のオファーから今日まで実に5年の歳月を要しましたが、このたびの企画内容にご本人の賛意が得られ、遂に実現するに至りました。最高のCMを創るため、スタッフも広告業界を代表する一流どころが集結し、すべての人に、保険とは？ 人生とは？ を問いかける骨太なCMが完成しました。

*1 出典：(公財)生命保険文化センター「2021年度生命保険に関する全国実態調査」

■CMカット表

保険はいらない篇			自分で考えろ篇		
No.	カット	セリフ	No.	カット	セリフ
1		(マツコさん オフNA) ほとんどの人が 生命保険って入るじゃない。 でも、そもそも入る必要があるのかと。	1		(マツコさん オフNA) あんた、200歳なんだって？ 先々の不安とかないの？
		保険はいらないと、 一回考えてみる。			人間もき、未来が不安で、 ついつい保険に入りすぎちゃうんだよ。
		いるかいらないか、 そこから考えるのもありじゃないかと。			人生の助けになる保険が 人生の今日を 苦しめちゃいけないよね。
		そんなことを言う保険会社が ひとつくらいあっても いいのではないかしらね。			自分で考えろってか、 そりゃそうだ。
		(NA) あなたが、保険を変えていく。			(NA) あなたが、保険を変えていく。
2		ライフネット生命	2		ライフネット生命

■撮影エピソード

リラックスした表情でスタジオ入りしたマツコさん。監督やクリエイティブディレクターはマツコさんと何度もタッグを組んでいる顔ぶれゆえ、柔らかな空気が漂います。にこやかに歓談しながら、そしてマツコさんらしい軽妙な冗談でスタッフたちの爆笑を誘いながら、撮影開始の時を待ちます。

「保険はいらない」篇は、砂浜を歩くシーンからスタート。長回しのカメラが遠くからマツコさんのシルエットを捉えます。一步一步、砂を踏みしめてゆっくり歩むパターン、人生の困難を表すような一歩ごとのよろめきを表すような歩みのパターン、ピアノから海のさらに遠くを見つめる間を長めに取るパターン

など、言葉を使わず、身体だけの演技で心情を細やかに表現するマツコさんの様子が印象的でした。これには監督も、「繊細なコントロールが素晴らしい」と絶賛。これまでのマツコさんのイメージとは一線を画す、叙情的な世界観が綴られました。

■CMメイキング動画

ライフネット生命 TVCM マツコ・デラックスさんメイキング(4分版)～「保険といちばん縁遠い人間」

<https://youtu.be/FC9GCyQUAsk>

■マツコ・デラックスさんプロフィール



1972年10月26日生まれ 千葉県出身。

タレント・コラムニストとして性別年齢を問わず多くの層から圧倒的な支持を受ける。現在は、TBS『マツコの知らない世界』『週刊さんまとマツコ』・日本テレビ『月曜から夜ふかし』・テレビ朝日『マツコ&有吉 かりそめ天国』・TOKYO MX『5時に夢中!』など、多数のバラエティ番組に出演中

■スタッフリスト

広告会社	博報堂
クリエイティブディレクター	前田 康二(蛍光 TOKYO)
プランナー	宇田川 美紀・小泉 佑太(蛍光 TOKYO)
コピーライター	岡本 欣也(オカキン)
アートディレクター	白井 陽平(サン・アド)
プロデューサー	宮崎 真人(ビスポークフィルム)
監督	なかじま しんや(なかじましんやオフィス)
撮影	瀬野 敏(セノビジョン)
照明	田中 義弘
美術	鈴木 一弘(ターゲット)
グラフィック プロデューサー	山西 栄輔(サン・アド)
フォトグラファー	山崎 泰治

ライフネット生命について URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>

当社は、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念のもと、インターネットを主な販売チャネルとする生命保険会社です。デジタルテクノロジーを活用しながら、保険相談、お申し込みから保険金等のお支払いまで、一貫してお客さまの視点に立った商品・サービスの提供を実現するとともに、オンライン生保市場の拡大を力強く牽引するリーディングカンパニーを目指します。

会社および商品の詳細は <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。

株主・投資家向けの情報は <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

広報/IR 03-5216-7900